

2020 年交流&大掃除 WT（ワーキングチーム）議事録

6 月 10 日 **第一回交流&大掃除 WT**

交流部門

参考資料①コロナ禍の中でどのような活動が必要もしくは可能か

訪問型活動について…現在コロナの為訪問型活動は殆どが休止状態。その中で対象の施設及び利用者はどのように訪問がない中過ごしているのか、今までの訪問のあり方が適正かつ必要だったのか、今現在必要とされているニーズは何か、コロナ禍が明けた際は元の訪問を希望されているのか…施設側からの奇譚のない意見を聞く必要があるのではと考えた。その為のアンケート案を作成する次第となった。

大掃除部門

コロナ禍における大掃除で、トイレの除菌作業を考えてはどうかとの意見が出た。そこで次回、会議までに具体案を検討することとなった。

6 月 21 日 **第二回交流&大掃除 WT**

交流部門

参考資料②施設等訪問先へのアンケート案（松崎制作）に基づいて校正添削を行う。

登録グループに一斉曹をしてアンケートの協力を呼びかける。班長で行われる連絡会議にかける。速やかに配信作業にかかる。

大掃除部門

大掃除について、日時と場所を分散とする提案があった。

月～土まで、午前と午後に分けての 12 グループに分かれる、もしくは、同日、場所のみ分散する、など。また、交流として、先に、コロナ禍における大掃除についての講演会をする提案があった。意見がまとまらなかったため、いずれも次回、会議に持ち越しとなった。

7 月 8 日 **第三回交流&大掃除 WT**

交流部門

参考資料③運営委員会にて一斉送信にて施設等訪問先へのアンケート実施計画の報告アンケート回答（6 月 25 日まで）の集計をした後、そのデータを元に総会開催日に報告もしくは座談会を計画し、登録グループ間でグループの現状及び情報の共有を図る。「アンケート～座談会実行チーム」設置案を運営委員会に提言する。

今回で交流&大掃除 WT チームは一旦解散

交流 WT として

「こむ1フェスティバル」に代わる、コロナ禍でも実施できる小規模イベントについて案を練る事とする。

☆参考資料①②③について

大掃除部門

大掃除の具体的な内容については、「大掃除実行委員会」を立ち上げて、以後、検討することとなった。

立ち上げ実行メンバーは、三島、出口、高原、角田、村中の5名

7月8日第1回大掃除実行委員会

- ・分散の方法について、クッキングルームなどは、普段使用するグループが担当する提案があった。
- ・1階を優先して、掃除をしたらどうかとの意見があった。
- ・実行時期については、10月の2週目か3週目が良いのでは、との提案があった。
- ・交流部分については、感想ノートやメモなどに毎回書いてもらい、後日、まとめて公開する。分散グループでミニ座談会の時間を持ってもらい（用紙に、意見を記録）、そのまとめを後日公開する。などの提案があった。

7月15日第2回 大掃除実行委員会

- ・参加者:村中、三島、角田
- ・総会に向けて、2020年度の報告と2021年度の計画の内容や文言について、話し合った。
- ・大掃除の具体的な実行の仕方については、次年度持ち越しとした。

7月26日第1回アンケート&座談会実行チーム

- ①アンケートの回答について13施設に依頼予定中、1件不回答、10件回答を受けた
- ②アンケートの今後残りの回答を待って集計（松崎）
- ③アンケートの集計後の共有について
 - ・総会で報告
 - ・9月18日もしくは25日くらいの日程で座談会を行う

7月26日交流WT

- ①こむ1ふえずに代わる「みにフェス」について
 - ・アンケートの結果を踏まえながら考えていく
 - ・ギャラリー形式、演芸形式、講習形式、などこむ1会のグループの活動を紹介できる形の選択肢は沢山ある。
 - ・次年度実行チーム結成のために、交流WTは次年度に継続することを8月10日の運営委員会に提案する